



# これからの防災・危機管理

講師：防災システム研究所所長 山村武彦氏

全世界の約20%の発生率を占める地震列島日本。日本全国どこでも起こる可能性がある大地震に備え、これからの防災・減災・危機管理等についての研修を受講した。

山村氏は、自分と家族の命を守ることが緊急行動の大前提であり、災害予防訓練（状況別の命を守る判断・行動訓練に重点を置くこと）が重要である。また、家庭や職場に安全ゾーンを設けることが必要であるとお話されました。安全ゾーンとは、転倒や落下物が少なく閉じ込められない場所をいいます。

また、水害では線状降水帯での被害が多発しているため、市町村を超え広域避難所や広域（流域）洪水ハザードマップの作成、最近の大災害の教訓から自助・



共助・公助に、普段からのお付き合いで「近助」（三軒両隣・防災隣組）を大切に、ずっと住み続けたいまちづくりを推進することが重要と結ばれた。

私たち議会議員の果たす役割として、地域を守るための施策提案、全町民協働での防災・危機管理対策を実施し、美しいふるさと美里町を守りたいと強く感じました。次第です。

議会議長 櫻沢克幸

## 広域圏

こういきけん

### 第3回定例会 9月27日(火)

#### 平成27年度 広域圏の決算認定

歳入総額 41億 8,567万 803円  
歳出総額 39億 9,867万 3,002円

神川分署・上里分署の耐震補強等の工事、新児玉分署庁舎建設用地取得、はしご付消防自動車（中央消防署）を購入しました。歳入の主なものは、構成市町の負担金が大部分を占める30億 6,353万 7千円（73.2%）で、組合債3億 3,920万円と合わせると全体の81.3%を占めます。

#### 分担金及び負担金の内訳

本庄市	16億 3,494万 1千円
美里町	3億 3,002万 2千円
神川町	4億 1,043万 5千円
上里町	6億 8,813万 9千円

（負担金は人口割り）



歳出の主な内容は、下記のとおりです。

こだま聖苑（美里町）	6,142万 3,748円
湯かっこ（本庄市）	6,924万 3,388円
利根グリーンセンター	2億 2,384万 427円
小山川クリーンセンター	9億 3,331万 2,299円
埋立処分地設備費	1,055万 7,143円
消防費	19億 1,074万 3,781円
公債費	3億 3,859万 268円

#### 平成28年度 一般会計補正予算（第1号）

補正額 3,165万円  
補正後の額 45億 1,649万 5千円

主な内容は、職員の異動等に伴うもののほか、新児玉分署外構工事の増によるものです。

（美里町選出議員 櫻沢克幸・橋場倅男）